

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月13日(20:00~22:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 今野、普天間、阿藤、安木、稲川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	5人	4人	0人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・文書での申し送りを基本とし、ご利用者様の状況がわかるように記録を作成する。 ・ご本人、ご家族からお伺いしたご要望などはミーティングノートへ記入し記録をして残し、全体へ周知できるようにする。 ・業務開始前に申し送りを確認する習慣をつける。新規のご利用者には個々にはではなく、グループで情報を確認して話し合いのできる時間を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	口頭での申し送りは十分にできているが、記録が残っていないためその日に勤務したスタッフまでしか情報共有できていない場合がある。グループでのディスカッションはできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6	4	3	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	9	3	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	7	3	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	6	3	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>体験したことや聞き取りした内容はミーティングノートへの記載や口頭で申し送りし、検討して最適な支援を目指す。ミーティングノートや介護記録を確認して利用開始前に情報やニーズ等把握できている。ご利用者の心情に合わせた声掛けができるように心掛けている。ご家族からのご意見を大切にしている。ご利用者同士の円滑なコミュニケーションに配慮した対応や声掛けの言葉遣いに気を付けている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>ミーティング等で情報共有できているが状態変化に対応できていない。ミーティングノートへの記入漏れがある。新規利用者の情報が不十分なままサービス開始になった事例があった。ご利用者やご家族への気遣いや関係づくりのための配慮ができていなかった。言語化できていない潜在的なニーズにこたえられていない。これまでの経緯や深い背景まで網羅した上での配慮が不十分。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・文書での申し送りを基本とし、ご利用者様の状況がわかるように記録を作成する。 ・ご本人、ご家族からお伺いしたご要望などはミーティングノートへ記入し記録をして残し、全体へ周知できるようにする。 ・業務開始前に申し送りを確認する習慣をつける。新規のご利用者には個々にはではなく、グループで情報を確認して話し合いのできる時間を設ける。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月13日(20:00~22:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 今野、普天間、阿藤、安木、稲川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	10人	0人	13人

前回の改善計画

- ・利用者担当と数人のグループで小規模多機能計画の点検・確認を行える機会を設ける。
- ・職員の人数に余裕がないことに対して、勤務体系の改善、業務改善、業務環境の改善を検討していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

小規模多機能計画の点検はできていない。
勤務体系、業務体系の改善は途中経過。日勤を介護スタッフが行うことによりご利用者の全体を把握できるように改善している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2	4	7	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	3	8	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	3	10	0	13
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	5	6	1	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人の希望と残存機能のバランスを見ながら対応できている。ご利用者の状態変化があった場合は担当職員へ報告して案を求めている。職員に余裕がないため、職種に限らず各自ができるタイミングで補足し合い進行できている。顕在化したニーズはとらえられており、短期目標がなんとなく見えている。支援方法の注意事項は見い込んでいる。ご要望や不便に感じていることを検討し、目標を立てるようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
業務をこなすことに手一杯で潜在的ニーズの掘り起こしや本人と将来を語り合う機会を持つことができていない。本人たちが目指しうる可能性について勉強が不足している。
ミーティングで発言ができていない。目標に対してのかかわりができていない。
チェックシートやメモを確認しても時間が経過すると忘れてしまう。
職員の人数に余裕がない。ご利用者に関わっていない。勤務体系の改善はあまりできていない。より良い支援をしようとする向上心が欠けている。
小多機計画書の更新ができていない。ご利用者の機能低下による計画書の反映がされていない。(介護度の違いから、アクティビティを全員で一緒に行えることがない。)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・利用者担当と数人のグループで小規模多機能計画の点検・確認を行える機会を設ける。
- ・職員の人数に余裕がないことに対して、勤務体系の改善、業務改善、業務環境の改善を検討していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月13日(20:00~22:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 今野、普天間、阿藤、安木、稲川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	5人	0人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者様、ご家族様のご要望などをお伺いし、全職員で把握してご利用者様に最適なケアをする。 介護記録の勉強会を設けて適切な介護記録を残せるようにする。 ご利用者様の状況や環境に合わせ、羞恥心に配慮したケアを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>ご利用者やご家族からのご要望の聞き取りはよくできているが、最適な記録やアセスメントシートへの反映が弱い場合、その場限りの申し送りになり全職員での把握ができていない場合がある。</p> <p>トイレ介助中にホールを見ざる負えない状況でやむを得ずトイレのドアを開けておく場合があることや、他利用者に聞こえる声でトイレの声掛けをしている現状はあるが、できる限りの配慮はしている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	1	8	4	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	8	2	1	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	8	4	1	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	7	1	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	8	3	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>体調の変化はよく見えている。表情や訴えの観察ができている。</p> <p>普段との違いを食事摂取量や排泄状況、心身の変化などでみて、情報共有している。</p> <p>声掛けの仕方や対応の仕方を状況と状態に合わせて行っている。</p> <p>基本的な支援はできている。</p> <p>ご家族からの傾聴ができている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>以前の暮らし方、自宅での生活環境が把握できていない。個人ファイルを確認していない。確認しても把握しきれない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者の処遇に対し個別ケアを推進して各担当職員から全体に発信できるような体制を作る。 羞恥心に配慮したケアを行えるように、業務体系の改善を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月14日(20:00~0:20)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	今野、普天間、阿藤、安木、稲川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	6人	0人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ご家族様やご本人様に話を伺い、アセスメントシートなどへ追記していき情報を共有する。 ご家族様や地域の方も出入りしやすい施設づくりを目指す。 送迎、訪問業務は特定の職員に限らず全職員で行う事が関係作りには理想である。ご家族様と関わる機会を増やせる体制作りを検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 口頭での情報共有はできているが、アセスメントシートなどへ追記・記入することがあまり浸透していなかった。 施設内でコロナ感染者が発生した場合は、面会制限を設けているが平常時は積極的に面会頂けるようにご来園者へお伝えしている。 常勤スタッフから訪問業務や送迎業務などが行えるように取り組んでいる。引き続き継続していく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	5	5	2	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	6	4	3	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	2	7	4	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	5	5	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>ご利用者ご家族との聞き取りや日常会話の中から情報を得ており、それを蓄積するように心掛けている。ご家族が来園されて際には面会をお勧めしている。</p> <p>送迎・訪問業務に多くの介護職員が配置されるように調整しつつあり、ご自宅での状況をはじめとしてご家族からの情報を得て共有することが今までよりできている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>知りえた情報の文章化・全体周知が不十分。</p> <p>ご利用者と地域コミュニティ・生活圏を同じくする職員が多く、仕事内外の線引きが曖昧か?その反面、生活圏の違う職員からは地域の情報が少ないという意見がある。</p> <p>感染症が安心できないので限られた方々としか関わっていない。対策を徹底して機会を作る必要がある。</p> <p>通所利用者のご自宅での過ごし方は理解不十分。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ご家族様やご本人様に話を伺い、アセスメントシートなどへ追記していき情報を共有する。 送迎、訪問業務は特定の職員に限らず全職員で行う事が関係作りには理想である。ご家族様と関わる機会を増やせる体制作りを検討する。 生活圏を同じくする職員へ直接連絡があった場合でも施設へ連絡し、陽光園として対応をする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月14日(20:00~0:20)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 今野、普天間、阿藤、安木、稲川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	9人	2人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者と地域の関係が築けるように支援する。 ・社会資源・地域資源の勉強会を設ける。 ・介護記録の勉強会を設けて適切な介護記録を残せるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・できる範囲で地域と関わることができている。 ・勉強会ができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	3	8	1	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	9	2	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	6	2	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	7	2	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>地域資源はある程度、活用できている。 施設の状況により変化はあるが、泊り、訪問、宿泊のニーズにおおむねお応えできてる。 ミーティングを活用して口頭ベースで情報共有できてる。 柔軟な対応ができるように状態・状況に合わせて支援方法を変えている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>地域資源を活用が不十分。地域資源がよくわからない。知識不足。 コロナ化を引きずっている。勉強会が開催されていない。 施設利用を皮切りに社会資源・地域資源が個別ではなく一律になりがち 支援内容が悪い意味でマニュアル的になる場面がある。 日々の業務に追われており、職員都合・施設都合での効率化が多いと感じる。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策を十分に行い、ご利用者と地域の関係が築けるように支援する。 ・社会資源・地域資源の勉強会を設ける。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月14日(20:00~0:20)

6. 連携・協働

メンバー 今野、普天間、阿藤、安木、稲川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	2人	6人	5人	13人

前回の改善計画
・健康講座、介護講座など地域のための講座を展開していく、まず介護スタッフが勉強をして準備していく。 ・散歩などで積極的に外部へ出て、地域の方と気軽な交流の機会を作る。 ・長期的にみて、介護職員の担当職員の担当者会議の参加を計画していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
講座を展開するための勉強会や準備時間が取れていない。 散歩に出ていない。アクティビティに散歩の意識づけができていない。 介護職員の担当者会議の参加を計画したが業務に余裕がなく実績はない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	1	0	11	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	1	1	10	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2	2	2	7	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	1	3	9	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	地域や他事業所とのつながりは確保されている。 担当者会議で他事業所との会議を行っている。 運営推進会議の対面での開催を予定している。 地域の子供が来園されて、ご利用者にプレゼントを下さった。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	他事業所との会議に参加していない。自治体や包括支援センターとの会議に参加していない。 地域住民が訪れることはほとんどない。職員の知り合いなどクローズな関係性の来園はあるが、開かれているとはいいがたい。 コロナ禍でご家族以外の住民の来園はない。支援の仕方がわからないため、外出支援ができない。 勉強会や事務時間を取る余裕がない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・健康講座、介護講座など地域のための講座を展開していく、まず介護スタッフが勉強をして準備していく。 ・散歩などで積極的に外部へ出て、地域の方と気軽な交流の機会を作る。 ・長期的にみて、介護職員の担当職員の担当者会議の参加を計画していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月14日(20:00~0:20)

7. 運営

メンバー 今野、普天間、阿藤、安木、稲川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	0人	5人	8人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・散歩に出たときはゴミ拾いなどのボランティア活動を行えるように、呼びかけを行っていく。・備蓄を整備して、地域住民へ周知する。地域を交えてAEDの講習会をする。・ひまわり広場を活用し地域コミュニティの促進を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	散歩に出たり、ひまわり広場で余暇時間を過ごすなど少なからず取り組んでいるが、達成されていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	3	2	5	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	4	3	2	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	2	6	4	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	1	3	9	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 事業所やスタッフ間で意見を言えていると思う。 ご本人やご家族からの意見や苦情は比較的スピーディーに共有し対応できている。 意見や苦情をお伺いする窓口は設置している。
--------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 今後、福祉用具や施設設備等の改善の話し合いがしたい。 前回の改善計画はできていない。運営に関わっていない。 コロナ禍で地域と関わっていない。
---------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <ul style="list-style-type: none">・散歩に出たときはゴミ拾いなどのボランティア活動を行えるように、呼びかけを行っていく。・備蓄を整備して、地域住民へ周知する。地域を交えてAEDの講習会をする。・ひまわり広場を活用し地域コミュニティの促進を行う。
---------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月14日(20:00~0:20)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 今野、普天間、阿藤、安木、稲川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	5人	4人	2人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットに対する意識を正しく持つて頂くために、正職員が中心となり共通認識をもってヒヤリハットを上げていく。 ・研修に参加できる体制を整備して参加を促し各職員のスキルアップに繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>ヒヤリ事故報告の検討会を行ってヒヤリハットが圧倒的に少ないことに気づき、ヒヤリハットの件数が増えている。</p> <p>昨年より外部研修に参加件数が増えている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	1	7	4	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	2	6	5	13
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	2	10	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	5	4	4	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>外部研修に少しだけ参加できている。職場内研修や防災訓練に参加できてる。</p> <p>ご利用者の行動を注意深く観察してヒヤリハットに至らないようにしている。ヒヤリハットや事故報告を確認して対策を話し合っている。ヒヤリハットより事故報告が多いことに気づき、小さいことに対しても書くようにした。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>外部研修を受けてきた職員が内容を全職員へ共有するフォーマットができていない。研修の機会がないもしくは少ない。研修の機会や勉強を増やしてもらいたい。地域連絡会の開催がない、パートのため機会がない。ヒヤリハットの出し方がわからない。</p> <p>職員不足により外部研修に参加する機会が作れない。</p> <p>スキルアップの研修は遠くて、休みの日の家事もやらなくてはならないので参加できていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット・事故報告を活用して定期的な検討会を設け、ご利用者に安全に生活していただけるようにする。 ・研修への参加は勤務時間として扱うことを周知する。研修へ参加できるように人員配置の改善をする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月14日(20:00~0:20)

9. 人権・プライバシー

メンバー 今野、普天間、阿藤、安木、稲川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	10人	1人	0人	13人

前回の改善計画
・身体拘束、虐待が発生しないように、自分の行動の振り返りをする。
・家庭的な雰囲気は壊すことなく、ご利用者、ご家族と職員の関係性に配慮した接し方をする。

前回の改善計画に対する取組み結果
自分の行動を振り返れていない意見もあるが、自己評価では拘束・虐待は行われていないという意見がほとんど。はっきりと目に見える身体拘束・虐待は行われていないが、親しみのある言葉がけで利用者が嫌な気持ちを感じてしまうことがあると思われる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8	5	0	0	13
②	虐待は行われていない	7	3	3	0	13
③	プライバシーが守られている	3	7	3	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	0	5	7	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	8	1	0	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
トイレ介助の際にドアを開けたまま介助していたが、現在は閉めるようにしている大きな声でトイレなどに行きましょうと言わないようにした。プライバシーや羞恥への配慮は頑張っている方だ。
身体拘束・虐待は行わないように常に意識している。しないように心掛けている。個人情報を外に持ちださないようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
自分の気付かないところで発生しているかもしれないという意識が少ないので自分の発言や行動が拘束・虐待につながっていないか改めて振り返って考えることが出来ていない。
排泄・入浴の際にドアを開けたまま介助していることがある。トイレ介助時に大きな声でトイレに行きましょうと言ってしまうことがある。ご利用者を励ますつもりでかけた言葉が次第に強い言葉かけになることがある。成年後見制度を利用している人がいない。物理的な拘束は避けていても言葉や心理的な拘束が多い。ご本人に了承を得ずに支援を始めていることがある。外出先でご利用者のフルネームを他者に聞こえるように話す。対応の仕方が習慣化してしまい、新人教育にも影響している。虐待・拘束のとらえ方が一般的ではないかもしれない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・自分では気付きづらい小さな事柄でも見落とさないように事例として挙げていく。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 野村医院	代表者	理事長 野村 和至	法人・ 事業所 の特徴	理念、命の輝きを利用者、地域社会、職員と共有する施設。高齢者を人生の先輩として敬意をもって接し、利用者の権利と意思を尊重し、安全・安心な支援。「善循環」法則を基盤に互いに協力し、問題解決を行い、組織として誠意ある支援。地域に開かれた施設。バイスティックの7原則に沿った支援。
事業所名	小規模多機能型居宅介護施設 のむら陽光園	管理者	施設長 野村 繁利		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	2人	0人	2人	10人	1人	0人	0人	7人	0人	22人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	改善計画を意識できるように周知し、職員一人一人のスキルアップを目指す	日々の業務に追われ改善計画の意識付けができていない。計画内容が抽象的で、具体的取組が行われていないが多かった。	自己評価大変よく取り組まれていることが伝わった。どうしても介護保険法の求めるものは介護保険外のことが多く、その中で人がいないことに落ちてしまうかもしれないが一つ一つ改善して行ってほしい。	毎月の会議で各改善計画を議題にあげて、計画の進捗を確認、問題点の検討を行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	ホール、和室、事務所を中心に整理整頓し、ご利用者様、ご家族様、職員にとっても居心地のよい環境を作る。	ホール、トイレなど掃除は毎朝行っていて清潔は保たれているが、置き場が曖昧なものしばらく事務所や和室に置いたままになっていることがある。	置き場が曖昧なものは、皆が整理できるように置き場を定めて記名するとよいのでは。	物の置き場を決めて記名する。職員各々が整理できるようにする。
C. 事業所と地域のかかわり	陽光園だよりの継続と、散歩などの外出を積極的に取り入れていく。	事業所の活動は回覧板と運営推進会議で報告させて頂いている。地域行事へはご利用者にとどまらず職員も参加している。	地域行事に積極的に参加してくれてよかった。	引き続き、積極的な地域行事に参加させていただき、陽光園の行事のご案内もできるようにする。ひまわり広場での掲示板を再開する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	担当職員による、個別対応や外出支援の強化を数年単位で計画して改善していく。	外出行事を企画。地域行事への参加ができるようになってきた。	行事の計画実施や、地域行事への参加で事故なくご利用者も楽しんで頂けている。次のステップとして外出を日常的に取り入れてみるものいいと思う。	商店や美容室など地域資源を活用した利用者の外出を計画する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	短時間での運営推進会議の開催を視野に入れて、会議の再開を検討していく。	運営推進会議は1回コロナ感染者があり中止しているが、以降の3回は各月で開催できている。	他事業所の運営推進会でも地域との取組みに関しては事業所、地域側とお互い戸惑っている状況と感じている。	運営推進会議外でも投書箱を活用して地域の意見を伺う。

F. 事業所の 災害対策	BCP 作成。具体的な備蓄品を管理、周知できるようにする。	防災計画を立てて、防災訓練は所定回数行われているが備蓄品の管理はできていない。	防災掲示板を用意して備蓄品の管理、役割、連絡の手順など見ればわかるようにしておく方が良いのかもしれない。	地域の方と連携した防災訓練の実施をする。防災掲示板を用意する。
-----------------	-------------------------------	-----------------------------------------	------------------------------------------------------	---------------------------------

